

令和6年度 地域振興推進費事業総括表

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	1	健やかプロジェクト ～知ろう！食べよう！体を動かそう！みんなで楽しく健康づくり・フレイル予防～	今後増加が見込まれる高齢者が、健康的に長生きするために、高原野菜の産地があること、ポールウォーキング等の産業が立地しているなどの佐久地域の特徴を生かして、県民一人ひとりが日常的にスポーツに親しみ、ライフステージに応じた食生活や運動の実践を推奨し、県民の健康増進を図る。 ○食育の推進と身体活動・運動習慣の普及のため、関係機関・団体等による連携会議の開催 ○ポールウォーキング体験講座や普及啓発フォーラム開催等による、健康づくり・フレイル予防に向けた取組 ○嚥下機能を考慮した栄養サマリーの検討・改定による、高齢期における病院等での食支援活動	R6.5 ～ R7.3
	2	佐久平プレメディカルケア産業創出事業	健康長寿の先進地としての地域特性を活かし、病気の予防、早期発見・治療、健康増進等に関わるプレメディカルケア産業の創出を実現するため、地域の企業と医療機関・介護福祉施設が連携して、ものづくりとサービスが一体となった新たなビジネスモデルとなる製品開発を行う。 ○地元企業と医療機関等の連携による新たな製品の試作開発と販路開拓支援、プレメディカルケアに関わる試作開発品の実証やニーズ調査の実施 ○「SAKUメッセ」における試作開発品の展示ブース出展	R6.4 ～ R7.3
	3	適応から振り返るゼロカーボン推進事業	温暖化が進んだ世界での適応策を検討し、現在を振り返ってゼロカーボン推進の必要性を改めて共通認識とする。 ○温暖化など社会課題やSDGsを総合的に学ぶとともに、試乗体験により電気自動車を身近に感じてもらうゼロカーボンミーティングを開催	R6.11 ～ R6.12
	4	佐久産農畜産物地消地産流通体制確立事業	佐久地域の宿泊施設における佐久地域産農畜産物の利用拡大をはかるため、関係機関と連携し、地消地産の地域内流通体制を確立し、意識的に佐久地域産農畜産物を使用する宿泊施設の増加を目指す。 ○宿泊施設が佐久地域産農畜産物を知り、利用しやすくするためのほ場見学会及び流通体制検討会の開催 ○市場関係者との地消地産流通体制の確立打合せ ○宿泊施設等に情報提供するための直売所の販売リストのひな型作成 ○直売所出荷者と宿泊施設等のマッチング(商談)の場の提供 ○直売所における課題解決に向けた研修会の開催	R6.4 ～ R7.3
	5	生食プールの美味しさを佐久地域から発信！	生食プルーンを切り口とした佐久地域の魅力発信に向け、局(局内横断)、市町村、生産者、地元パティスリーが連携してイベント等を実施し、県オリジナル品種「オータムキュート」の振興を図る。 ○R5事業で佐久地域内のパティスリーが開発した生食プルーンを活用したメニューを回るスタンプラリーの開催 ○佐久地域産プルーンのPRアイテムの作成	R6.4 ～ R7.3
	6	”お木変え”から始まる！ ウッドチェンジゼロカーボン地域創出に向けた普及啓発事業	木のよさを「知る・触れる・使う」ことで、木のある暮らしのきっかけを作り、ウッドチェンジの促進を図る。 ○小海駅を中心に、森林セラピーや木工、モルック等の体験会を開催(木に”触れる”、木を”使う”) ○管内在住者を対象に県産材(カラマツ)の施設見学ツアーを開催(木を”知る”)	R6.6 ～ R7.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	7	東信州日本酒・ワインツーリズム事業	東信州エリアで連携し、酒類(日本酒・ワイン・クラフトビール等)や特産品の魅力発信・販路拡大とともに、日本酒・ワインツーリズムを軸とした広域観光の促進を図る。 ○しなの鉄道ろくもんを活用した貸切列車の日本酒及びワインの魅力をPR ○大学生(SPARC NAGANO)と酒蔵を集めた意見交換会や酒蔵視察ツアーの開催	R6.4 ～ R7.3
	8	佐久地域の移住スタイル発信事業	佐久地域での働き方や移住者と子育てに関わる支援策等を発信することで、移住促進及びつながり人口の増加を図る。 ○地域の特色を活かした首都圏での移住相談会の実施 ○特色ある教育や先輩移住者の生活の様子等を掲載した佐久地域移住ガイドブックの発行 ○移住者同士のネットワーク構築等を支援する移住者交流会の開催	R6.4 ～ R7.3
	9	佐久管内県機関及び市町村等の情報発信事業	コミュニティエフエム放送、地元メディア、SNSを活用し、県主催イベントや県事業・制度等の説明、情報提供を行い、県業務の周知や県の活動への県民の理解度を深める。また、管内に周知すべき市町村等の施策についても広報することで、事業の推進を支援する。 ○FM佐久平において毎月1回、8分程度の広報番組を放送(朝1回放送) ○地元の紙メディア媒体「週刊さくだいら」への広告掲載(2回分) ○SNSへのターゲット広告の掲載	R6.4 ～ R7.3
	10	佐久っとサイクルプロジェクト	長野県一周ルートを推進する「Japan Alps Cyclingプロジェクト」に連動して、佐久地域にサイクルツーリズムを定着させるため、佐久地域の魅力を盛り込んだ推奨ルートの作成と利活用により、サイクルツーリズムの推進を図る。 ○令和3、4年度に佐久地域産カラマツ材を使用し設置したサイクルラックのうち、損傷の激しいラックをメンテナンス	R6.12 ～ R7.3
	11	佐久地域観光振興事業	星空観光、ハケ岳、スポーツ合宿など多様な観光資源を有する佐久地域であるが、従来の誘客では観光客の増加が難しい状況の中、今後の観光の目指すべき姿について様々な分野の方と意見交換しながら佐久地域の観光振興の推進を図る。 ○ブランド化、観光DX化、DMOの設立など、目指すべき佐久地域観光振興に向けて連携していくための講演会の開催	R6.12 ～ R7.3
上田	1	上田地域広域観光推進事業	上小地域観光戦略会議を軸とした地域を巻き込んだ観光振興 1 個別課題解決事業 ・地域の食材を活かした観光地域づくりの推進 (分科会の開催、食の生産者ツアーの実施) ・サイクルツーリズムの機運醸成 2 道の駅連携促進事業 ・道の駅周遊イベントの実施 3 観光誘客促進事業 ・観光キャンペーンの実施 ・インバウンドの促進	R6.4 ～ R7.3
	2	信州まつもと空港利用振興事業	松本空港を利用して来県する旅行者(レンタカー利用者)に対し、「レンタカーDeぐるっ得バス」を配布することにより周遊観光を促進するとともに、利用者データを収集する。(上田地域の掲載店舗等に応じた費用を負担。)	R6.4 ～ R7.3
	3	にぎやかな森プロジェクト	持続的な森林経営に向けて上田地域の森林の付加価値を高めるため、調査研究・評価により東信カラマツや森林に係るデータの見える化を図るとともに、地域林業経営者等への成果を普及啓発する。	R6.4 ～ R7.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
上田	4	若者の心を掴め！上田のお仕事魅力発信サポート事業	「若者への事業PR力」向上のための事業者向け学習会を開催し、関係機関と連携しながら事業者の「若手人材の採用力」を強化することで、産業人材の確保に努める。	R6.4 ～ R7.2
	5	伝統的工芸品の価値・魅力再発見×発信による販路拡大事業	観光客や地域住民を対象とした製作体験会の実施や、現代の生活スタイルにマッチした活用方法等を提案することにより、伝統的工芸品の価値・魅力を再発見してもらい、販路拡大につなげる。	R6.4 ～ R7.2
	6	農産物直売所魅力アップ支援事業	取扱品目や出荷者の拡大支援に加え、集客力の拡大に向け、管内直売所の共通課題の解決に向けた事業とともに、農業と観光業を“つないだ”情報発信アイテムを作成する。	R6.5 ～ R7.3
	7	上田地域の短期大学の連携による地域で活躍する人材定着促進事業	上田女子短期大学と連携して、上小地域の中学生を対象としたキャンパスツアー開催等により4年制大学にはない両校の魅力発信し、地域産業を支える人材の育成に繋げる。	R6.6 ～ R6.12
	8	上田地域ワイン振興事業	ワインを機軸とした観光誘客を推進するため、ワイン・ツーリズムサポート人材の育成講座を開設。	R6.6 ～ R7.2
	9	ワイン用ぶどう生産支援事業	ワイン用ぶどう栽培者の経営安定やワインの評価につなげるための原料ぶどうの品質と収量の向上につながる栽培技術の指導・支援に取り組む。	R6.5 ～ R7.3
	10	棚田の学校子育て支援事業	農業資産である棚田について、発達障害や不登校児童が社会とのふれあいの場として活用する方法を検証するため、児童を棚田オーナーとして招待し、田植えや稲刈り等実践し、受入れ側出し手側双方の課題を抽出する実証実験を行う。	R6.5 ～ R7.1
	11	健康長寿の運動セミナー	成人の運動の習慣化と健康長寿を目指して、運動教室への講師派遣、体験講習会の開催、運動用具の整備及び貸出等を実施する。	R6.5 ～ R7.3
	12	青木村における移住・定住促進事業	青木村における移住者マルシェ等の開催を通じて、青木村移住者と地元住民及び新規移住希望者の3者交流を図り、新規移住者の取り込みを進めるとともに既存移住者の生業確保・定住促進につなげる。	R6.4 ～ R6.10
	13	地球温暖化対策及びゼロカーボン実現に向けたDIYワークショップ	地球温暖化による暮らしの変化や生活を守るための「緩和」「適応」策として取りかかりやすい建物(内窓)断熱という内容でR5年度に開催して好評を得た断熱講習会をワークショップメインで実施する。	R6.6 ～ R7.3
	14	人と猫との共生社会の構築事業	人と猫の問題について、情報発信し、関係機関との連携構築と地域住民の意識の醸成を図る。	R6.4 ～ R7.3
諏訪	1	コミュニティ放送を活用した地域情報の発信事業	地域住民に伝えたい、地域住民が知りたい諏訪管内の現地機関等の施策・取組等の情報や災害・感染症等、地域住民の暮らしに影響の大きい事案の情報についてコミュニティ放送等によりタイムリーに発信する。	R6.5 ～ R7.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
諏訪	2	人工浮漁礁の効果増進対策事業	令和5年度に県民参加型予算で設置した人工浮漁礁について、水生動物の住処を早期に整える必要があることから、追加で水生植物を植栽する改良を行い、浮漁礁の効果を高めるとともに、魚の産卵場所を造成し、魚類が生息・産卵・哺育できる環境への改良を図る。	R6.8 ～ R7.2
	3	縄文トレイルサイクリングコース開発事業	日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の更なる周知を図るため、縄文をテーマとした、圏域を超えた広域的なトレイルサイクリングコースを開発し、試走会や一般参加者を対象にしたイベントを開催する。	R6.6 ～ R7.3
	4	信州まつもと空港利用振興事業	まつもと空港利用者がレンタカーを利用した際に観光施設等で特典が得られる「ドライブ観光パスポート」の利用促進を図るため、キャンペーンを実施する。	R6.4 ～ R7.3
	5	ヒシ除去量増加に向けた新たな仕組みの構築事業	ヒシ除去イベントへの団体・県民参加や民間主導によるヒシ除去作業を促進するため、これまでの刈取手法に加え、より簡便かつ費用のかからない方法によるヒシ除去を試行的に実施し、効果を検証する。	R6.6 ～ R6.11
	6	水辺の昆虫モニタリングと保全に向けた啓発事業	流入河川におけるメガネサナエの成虫調査及び諏訪湖湖岸の羽化殻調査を継続し生息状況を把握しつつ、令和4年度に作成したリーフレット及び看板を活用し、諏訪湖環境研究センターへの来訪者に対する啓発を実施し、諏訪湖及び流入河川の環境保全を図る。また、メガネサナエの保全に向けては、小中学校の協力が必要なことから、教員向け学習会による啓発を行う。	R6.5 ～ R7.2
	7	ジビエ料理等による諏訪地域の魅力発信事業	諏訪地域の特色ある魅力であるジビエ料理に、高原野菜や地酒等の魅力を組み合わせたガイドブックを作成し、首都圏等からの誘客を促進する。	R6.7 ～ R7.1
	8	ソーシャルメディアを活用した観光PR事業	諏訪地域の魅力を効果的にPRすることができるインフルエンサーを紹介し、観光客目線で魅力や感想を伝える動画を制作及びインフルエンサー自身のソーシャルメディアアカウントにより発信する。効果検証としてプレゼント企画によるアンケート調査を行い視聴者の訪問意欲やニーズを把握する。地域事業者が成果を活用できるよう、報告会を開催する。	R6.4 ～ R7.3
	9	首都圏・中京圏魅力PR事業	R5デジタルスタンプラリーの参加で約3割を占めた首都圏、東海地方へのPRを強化する。各種アクティビティを中心に地域の飲食等を併せた誘客イベントを行う。	R6.5 ～ R7.1
	10	諏訪湖結氷時安全対策推進事業	諏訪湖が結氷した際の観光客の安全対策の周知と、県内外の方に広く諏訪湖の様子を見ていただくことを目的として、カメラを設置しYouTubeライブで配信を行う。	R6.11 ～ R7.3
	11	ものづくり地域としてのエコシステム構築推進事業	異業種交流機会の創出 地域企業の生産性向上及び次世代人材の育成を図るため、DX推進などの先進企業視察及び業種・役職等の枠を超えた人材交流を行う。	R6.8 ～ R7.3
	12	諏訪産ワインの実需者認知度向上事業	諏訪管内で生産されているワインについて、認知度向上と利用方法の啓発を図るため、地元のホテル・旅館、飲食店の料理人等を対象にした試飲会を開催する。	R6.8 ～ R7.2

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
諏訪	13	浮漁礁設置に係る生物調査	令和5年度に県民参加型予算で設置した浮漁礁の効果を検証するため、定期的を実施する投網漁により魚類の生息状況を調査する。	R6.4 ～ R7.2
	14	諏訪湖創生ビジョン課題解決推進事業(漁業の振興)	諏訪湖創生ビジョンの課題の一つである「漁業の振興について、漁業関係者、行政等の関係機関によるワーキンググループを開催し、課題と対応策の検討を進める。	R6.11 ～ R7.3
上伊那	1	多文化共生防災促進事業	防災セミナー等の開催により、災害時における外国人の逃げ遅れゼロ及び避難所等における多文化共生を促進する。 ・多文化共生防災セミナー開催 ・外国人を対象とした防災訓練の実施	R6.9 ～ R7.2
	3	上伊那女性・若者プロジェクト	女性・若者から選ばれる上伊那になるために、上伊那の就職情報や仕事・暮らしの魅力情報の発信等を実施する。 ・LINEによる就職情報登録リーフレットの作成・配布 ・官民連携による「上伊那×若者プロジェクト」の取組を通じた仕事と暮らしの情報発信 ・ワカモノ交流会の開催	R6.5 ～ R7.3
	4	上伊那ゼロカーボン推進事業	産学官相互の情報交換による個別の取組の促進や連携を推進するため、シンポジウムを開催する。 ・「上伊那ゼロカーボンプラットフォーム」の開催	R6.6 ～ R7.3
	6	スマート農業×田んぼダム実証実験事業	「水田を活用した雨水貯水貯留の取組」の推進に向け、ICT技術を活用した「スマート 田んぼダム」の実証実験を実施し、農業者等への普及に向けて理解醸成を図る。 ・「スマート 田んぼダム」の実証実験 ・農業者、市町村、土地改良区等を対象とした勉強会	R6.4 ～ R7.3
	7	上伊那地域のため池魅力発信事業	農業用ため池の有する用水供給や景観形成等の機能や、ため池にまつわる地域の魅力を県内外に広く発信するためパンフレット等を作成し、ため池を核とした農村地域の活性化を図る。 ・パンフレット等の作成・配布 ・Instagramによる魅力発信	R6.9 ～ R7.3
	8	農業水利資産の郷土学習事業	上伊那地域における農業の維持・発展と、それを支える農業水利施設の適切な維持管理に向けて、農業水利資産を活用した郷土学習の場を設け、地域の歴史を学び、愛し、支える人材の育成を図る。 ・教材冊子等の印刷 ・教材を活用した現地見学会の開催	R6.6 ～ R7.3
	9	地域の先端技術産業を学ぶ林業体験学習事業	高校生を対象に先端技術を活用したスマート林業の体験講習会を開催し、林業への就職希望者の増加を図る。 ・林業体験学習会(高性能林業機械の見学・操作体験)	R7.1 ～ R7.3
	10	放置竹林整備体制構築事業	竹林整備の地域リーダーを育成する講習会を開催し、上伊那で広まりつつある放置竹林を住民自ら整備できる体制の構築を図る。 ・竹林整備講習会の開催	R7.2 ～ R7.3
	11	上伊那観光PR事業	観光PRを県内外(中京圏、妻籠等)で実施し、上伊那地域への誘客を促進する。 ・県内外での観光PRの実施 ・伊那谷ビュースポットのパネルやデジタルマップの作成	R6.5 ～ R7.3
	12	地元酒米を使った地酒PR事業	地元の棚田で収穫された酒米を使った日本酒の魅力をPRし、日本酒消費拡大、酒米生産の増加、棚田の魅力向上による地域活性化を図る。 ・リーフレットの作成・配布 ・イベントでの日本酒のPR	R6.5 ～ R7.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
上伊那	13	上伊那地域の特産花き類の地元一般への認知度向上事業	小売店・JA上伊那・生産者との連携により、「上伊那の花」の小売店でのPRや合庁ロビーでのリレー展示等を実施し、消費行動促進と、販売体制の拡充につなげる。 ・花カード・缶バッジ等の作成・配布 ・管内小売店でのPR ・合庁ロビーでのリレー展示	R6.5 ～ R7.3
	14	建設産業の魅力を実感プロジェクト事業～高校生が行う身近な公共施設整備体験～	建設系学科の高校生を対象とした実地体験会を開催し、魅力ややりがいを経験できる機会を提供することで、建設産業の担い手確保につなげる。 ・公共施設整備体験会の開催	R6.5 ～ R7.3
	15	南アルプスの植生回復による希少高山蝶・タカネキマダラセセリ赤石山脈亜種の保全対策事業	南アルプス仙丈岳周辺ではニホンジカによる食害で草本植生が破壊されており、食草などの消滅からタカネキマダラセセリ赤石山脈亜種の生息が危機的状況となっているため、本亜種の保全対策として防鹿柵設置による植生回復を試みる。	R6.7 ～ R6.11
	16	リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりに関する講演会及び懇親会(NAGANOサロン)事業	リニア中央新幹線の開業を見据え、その整備効果を県内に広く普及させるため、経済界を中心とする関係者の皆様と県とが一体となって地域活性化の実現に取り組む契機とする。 ・講演会 ・懇親会(リニアNAGANOサロン) 【南信州・上伊那・木曽地域振興局連携事業】	R6.12 ～ R6.12
	17	上伊那産地域材利活用のPR	地域住民の地域材利用の意識醸成と地域材利用拡大及び木質バイオマス利用の普及を促進するためのPR ・県民ホールにペレットストーブ設置 ・木の調度品PR ・木質ペレットやペレットストーブの説明ポスターの展示	R7.2 ～ R7.3
	18	クール伊那谷アニメ産業プロジェクト	地方におけるアニメ産業の魅力と働く場の現状と課題について学ぶ講演会を通じて、リニア時代の伊那谷における新たな可能性を考えるきっかけとする。 ・講演会の開催(伊那市創造館 講堂)	R7.2 ～ R7.3
	19	ウッドチェンジデザイン事業	上伊那地域の木材(アカマツ)を使用した身近な日用品である壁掛けラックを、県内出身美術大学生が製作する。アカマツは誰でも手軽にDIYで活用しやすい木材であることを上伊那地域の人々に広めるため、そのラックを合庁に設置する。	R7.2 ～ R7.3
南信州	1	東海・中京圏に向けた南信州プロモーション事業	リニア開業を見据え、中京圏からの誘客効果を最大化するため、新中日ビルを活用したイベント等への出展を行い、南信州の認知度向上を図る。	R6.5 ～ R7.3
	2	南信州の特性を活かしたモニターツアー及び情報発信事業	R5年度に県民参加型予算で実施した南信州メディカルバレー推進プロジェクトの第2弾として、調査研究・実証実験を行う。	R6.5 ～ R7.3
	3	～日本なし産地再生プロジェクト活動～ 「日本なしを使用した菓子等商品化プロジェクト」と「早期収穫省力技術栽培の開園事例集」の取組	(1) 日本なし商品キャンペーン企画のチラシ作成事業実施 (2) 参加店舗等で掲示する「ポスター」の作成事業実施 (3) 早期多収省力技術開園事例集(冊子)の作成事業実施、編集・編纂、生産者への配布	R6.4 ～ R7.3
	4	環境産業見本市事業	南信州環境メッセに併せ、管内地域企業が持つ環境や社会に配慮した商品の展示会及び商談会を開催し、産業分野のゼロカーボン推進を図る。	R6.5 ～ R7.3
	5	民俗芸能の保存・継承促進事業	新たなパートナー企業の獲得と支援を促すため、パートナー企業事例集の作成及びパートナー企業登録式等を行う。	R7.1 ～ R7.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
南信州	6	南信州とのつながり創出事業	市町村・地域につながり人口への理解を促すとともに、官民が連携してつながり人口創出に向けた推進体制を構築し、移住者の増加や地域活性化に繋げる。	R6.5 ～ R7.3
	8	伝統野菜振興事業	伝統野菜の更なる認知度向上を図る	R6.10 ～ R6.12
	9	三遠南信地域マラソン大会スタンプラリー事業	長野県・愛知県・静岡県からなる三遠南信地域の県境を越えた観光交流事業の一環として、三遠南信地域のマラソン大会に係る三県合同のスタンプラリーを実施する	R6.5 ～ R7.3
	10	地域資源を活かした観光振興事業	里山を活かした観光の推進や東海・中京圏に向けた南信州のPR等を実施する。	R6.4 ～ R7.3
	11	南信州地域の伝統的工芸品振興事業	阿島傘を自ら使用し、生活産品としての価値を向上させる。	R6.7 ～ R7.3
	12	南信州シードル振興事業	決定するブランド名称について、認知度を向上するためのプロモーション活動について準備研究調査を行う。	R7.2 ～ R7.2
	13	能登半島地震を踏まえた災害対策強化事業	大規模地震の発生に備え、現場で求められる内容とその対応について研修するとともに、市町村の支援策の検討を行う。	R6.7 ～ R6.8
	14	大震災時における小規模町村支援事業	大規模地震の発生に備え、現場で求められる内容とその対応について市町村に対し研修及び防災訓練を行う。	R6.11 ～ R7.2
	15	地域材利用促進事業	地域内でのウッドチェンジの普及を図るため、暮らしの中の木製品市（仮称）を開催し、木製品の展示や木工等の体験の提供を行う。	R6.12 ～ R7.3
	16	リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりに関する講演会及び懇親会（リニアNAGANOサロン）事業	リニア中央新幹線の開業を見据え、関係者の皆様と県とが一体となって地域活性化の実現に取り組む契機とするため、公演会及びサロンを開催する。	R6.12 ～ R6.12
	17	みすずハイウェイバス利用促進に係る広報事業	増便が予定されているみすずハイウェイバスの利用促進を図るため、増便による利便性の向上等をPRする。	R7.2 ～ R7.3
木曽	1	御嶽山の国定公園化に向けた機運醸成及び安全登山啓発活動	アルクマを活用したノベルティを作成、配布し、県内外問わず広くPR活動を行うとともに、親子を対象とした御嶽山のエコツアーを開催し、御嶽山の魅力や環境について学習する機会を設ける。 また、御嶽山火山防災協議会の活動などを通じて培われた名古屋大学とのつながりを活用し、県外（候補地：名古屋大学、中日ビル）で啓発活動を実施する。	R6.6 ～ R6.10
	2	木曽地域少子化・人口減少対策（案）構築事業	木曽地域の少子化・人口減少への適応策をつくるための、先進地視察、検討会及び検討会を開催する。	R6.5 ～ R7.3
	3	信州まつもと空港利用振興事業（松本地域振興局）	松本空港経由のレンタカー使用者の、空港周辺地域への周遊を促進するため、観光クーポンブックを配布する。 （松本、北アルプス、木曽、諏訪、長野、上田、飛騨地域）	R6.4 ～ R7.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
木曽	4	ふるさとの思い出造成事業	一町村にスポットを当て、子どもたちが地域の特産品などを活用し、地域の企業等と協働で作業等の体験をすることにより、ふるさとへの想いを深めてもらう。	R6.5 ～ R7.3
	5	木曽の美しい星空を活かした地域づくり事業	木曽町三岳の東京大学木曽天文台や木曽町開田等の美しい星空をPRし、県内外から人を呼び込むため、東京大学天文学研究センター教授等の講演会を開催する。	R6.6 ～ R7.3
	6	ふるさと納税確保促進事業	木曽郡内各町村の自主財源確保(ふるさと納税確保)の取組を促進させるため、管内6町村を対象に、ふるさと納税額の多い町村(県内、県外問わず)への視察や、ふるさと納税額の多い町村担当者、実績のあるコンサル等を講師に招いて返礼品の開発、集め方、使用方法などのノウハウについての講演会、勉強会を開催する。	R7.1 ～ R7.3
	7	木曽地域木材産業振興対策推進事業	・効果的な流通に必要な原木仕分実証を継続して行うとともに、木曽地域の水平連携の構築に向けたアドバイザーによる課題調査、優良事例調査、連携体制の検討等を行う。 ・また、新たな木材需要を喚起するため、全国規模で開催される「ウッドコレクション2025(モクコレ)」に出展し、木曽産材及び製材品等の啓発活動を展開する。	R6.6 ～ R7.3
	8	木曽地域広域観光推進事業	・町村等と連携し、広域観光振興の方向性を定めるとともに、ビジョン策定に向けた勉強会等を開催し広域観光振興に向けた当地域の機運を醸成する。	R6.5 ～ R7.3
	9	木曽地域観光・農産物等魅力発信事業	局内の課・所、管内町村及び木曽広域連合等と連携し、中日ビル(中京圏)、ちらぽーと甲子園(関西圏)において、ポスター展示、チラシ配布、地場産品の販売、試食提供など、木曽地域の観光と農産物等をPRし、木曽地域の認知度向上を図る。(中日ビルでのPRは、中日新聞社主催の移住フェアに併せて実施予定。)	R6.6 ～ R7.2
	10	社会的起業支援事業	木曽地域で起業を目指す方を対象に、起業マインドを高めるための研修会を開催する。また、過年度(R1～R4年度)の研修会参加者を対象にフォローアップ講座を開催する。	R6.5 ～ R6.10
	11	木曽地域農産物認知度向上事業	局内各課及び農政関係団体と連携し、県内外において木曽地域の農産物の試食販売、ポスター掲示、チラシ配布、観光PR、安全登山啓発等を実施し、木曽地域の農産物及び観光等をPRするとともに、木曽地域の農産物及び観光等の認知度向上を図る。	R6.6 ～ R7.2
	12	木曽地区災害時医療救護訓練	災害時を想定し、災害医療シミュレーションキット(エマルゴトレーニングシステム)を使用した机上訓練を行い、スタッフの技量向上を図るとともに関係機関間の連携を確認・検証する。	R6.8 ～ R6.12
	13	専門科の全国募集に係る先進的取り組み高校視察	全国の、専門科(観光科、スポーツ科など)全国募集を実施し成功している高校と上手くいっていない高校を視察することで、本校が森林環境科の全国募集を行う際、より本校に適した手段を実施する材料とする。	R6.7 ～ R6.12
	14	リモート林業の教育現場における先進的取り組みの研修	高校現場や大学校現場、または大学において、リモート林業の教育実践について先進的に取り組んでいる学校への視察研修、または、該当校から講師を依頼し、研修を積むことで、自校のカリキュラムに反映させる。	R6.8 ～ R6.12
	15	リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりに関する講演会及び懇親会(リニアNAGANOサロン)事業(南信州地域振興局)	リニア中央新幹線開業を地域活性化の契機として伊那谷経済界をはじめとする関係者とリニアに関するまちづくりに向けた機運を醸成するための講演会等を開催する。(南信州・上伊那・木曽)	R7.1 ～ R7.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
木曽	16	木曽地域リニア活用推進事業	リニア中央新幹線開業に向け、岐阜県駅(中津川市)へのアクセスの良さを木曽の強みとし、県境を跨ぐ観光地域づくりを研究するための「木曽地域リニア活用推進協議会(仮称)」を設置予定である。そのための設立準備会を開催する。	R7.1 ～ R7.3
松本	1	信州まつもと空港利用振興事業	空港利用者の増加に向けた事業や、空港を起点とした観光振興・賑わい創出を図るための事業を実施し、空港及び松本地域のさらなる活性化や魅力発信を推進する。 [事業内容] ・就航先(神戸市)での信州観光・特産PRイベントの実施 ・空港発ドライブ観光パスポートの配布による周遊観光振興 ・ジェット化30周年を契機とした松本空港での物産展の実施	R6.4 ～ R7.3
	2	地元特産品魅力発信事業	信州まつもと空港の定期便就航地において、地元特産品を紹介し、空港の利用促進と地元特産品の消費拡大を促進する。 [事業内容] 「RKBカラフルフェス2024」(福岡市)への出展 ・時期:10/12～13 ・内容:ワイン、伝統的工芸品、福岡便のPR展示等	R6.9 ～ R6.10
	3	信州まつもと空港ジェット化30周年記念事業	ジェット化30周年を記念して、ランウェイ(滑走路)タオルを作成し、イベント等で配布することで、空港及び地域の賑わいを創出する。 [事業内容] ・ジェット化30周年と松本空港の滑走路をデザインしたタオル(手ぬぐい)を作成し、イベント等で配布する。	R6.6 ～ R7.3
	4	信州まつもと空港案内看板整備事業	信州まつもと空港を利用して来県される方に対する明確な施設案内及び松本駅はじめ圏域内のスムーズな移動を促進するための事業を実施し、空港利用者の利便性向上を図る。 [事業内容] ・正面駐車場の周囲に設置している案内看板に入国審査施設及び送迎駐車場の配置を掲載・周知することで、利用者がスムーズに施設を利用できる環境を整備する(外国語表記にも対応する)。	R6.12 ～ R7.3
	5	信州まつもと空港駐車場ライブカメラ整備事業	長野県の空の玄関口である信州まつもと空港におけるライブ配信等による情報発信を充実し、空港来訪者や地域住民にとって親しみのある空港を目指すための取組を実施する。 [事業内容] ・第2駐車場ライブカメラの設置	R6.7 ～ R7.3
	6	糸魚川-静岡構造線断層帯等による大規模地震を想定した防災意識醸成のための事業	牛伏寺断層を含む糸魚川-静岡光線断層帯や活火山である焼岳・乗鞍岳等を有する松本地域における松本管内の自治体・住民への防災意識、災害対応能力の向上を図る。 [事業内容] ・防災意識向上のための勉強会・講演会の開催	R6.8
	7	県土強靱化・逃げ遅れゼロ啓発事業	犀川、穂高川、高瀬川等の多くの河川や北アルプスの急峻な地形を有する地理的環境において、水害や土砂災害等災害による人的被害をなくすため、警戒避難体制の構築や防災知識及び意識の向上により、住民主体の防災意識が高い社会の構築を目指し、県土強靱化・逃げ遅れゼロを目指す。 [事業内容] ・災害模型を活用した防災知識等啓発事業の実施	R6.4 ～ R7.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
松本	8	地域資源を活用した松本広域圏の魅力発信事業	松本地域の広域観光の取組として、管内各市村の地域資源をカード化して情報発信し、地域資源の見直し及び観光誘客を促進する。 [事業内容] ・「水物語カード」デジタルスタンプラリーの実施 ・「近代化遺産カード」「水物語カード」の増刷	R6.4 ～ R7.3
	9	松本の棚田PR事業	松本地域に集積する商工業者や大学等の教育機関との連携により、管内有数の魅力ある棚田資源の知名度向上や棚田産農産物のブランド化を図るとともに、多様な主体の参画による保全活動を促進する。 [事業内容] ・プロモーション動画製作 ・ポスター製作 ・SNS・関係イベント等での情報発信	R6.4 ～ R6.12
	10	持続可能な農畜産物生産の推進事業	松本地域で特に盛んな麦・大豆・稲の輪作体系の水田の地力を考慮した土づくりや管内畜産堆肥等を利用した環境にやさしい農法の推進を図る。また、スマート農業機器や乗用除草機の普及による軽労化を推進する。 [事業内容] ・機械除草技術の確立と導入 ・輪作体系における水田の地力を考慮した土づくり目安の作成 ・有機栽培先進事例の収集	R6.6 ～ R7.2
	11	気象災害軽減技術に係る展示ほの設置事業	県内で発生する果樹の凍霜害について、他地域に比して地理的・気候的に発生頻度が高く、被害額も大規模な状況を踏まえ、管内果樹生産者の生産振興・所得確保の取組として、凍霜害への対策試験を実施する。 [事業内容] ・オイルヒーターの活用によるほ場の温度上昇効果の検討	R6.4 ～ R6.12
	12	信州まつもと広域圏まると移住支援事業	松本地域の広域的な取組として、管内各市村の魅力や先輩移住者の体験談等を東京圏在住者を中心に紹介することにより、各市村の移住促進につなげていく。 [事業内容] ・移住相談会の開催(東京交通会館、銀座NAGANO) ・市村視察・先進事例学習会の開催	R6.8～R7.3
	13	教育従事者等を対象とした環境教育の普及拡大事業	松本管内の先進事例を題材とした2050ゼロカーボンに向けた講義等による学習機会を教職員等に提供し、小・中・高校等教育現場や地域での環境教育を推進するリーダーとなる人材を育成するとともに、受講修了者による伝達教育の拡大につながる事業を実施する。 [実施内容] ・研修会の開催(座学及びグループワーク) ・社会見学・フィールドワーク(実践事例の情報収集)の実施	R6.5～10
	14	脱炭素社会に向けた地元木材製品等普及拡大事業	松本管内で生産が盛んなカラマツやアカマツ等の素材を活用し制作される木工製品等をPRし、生活用品等の再生可能な地域資源である木材製品等への転換を促進するための事業を実施する。 [事業内容] ・実施時期:6月～12月 ・展示予定:JAPAN ReWOOD(東京ビッグサイト) 地元品展示会(イノウエ)	R6.7～R7.2
北アルプス	1	地域在来品種の特産化推進事業	地域在来品種である農産物(クレソン、小谷にんにく等)の特産化を推進する。 ・生産拡大支援(簡易栽培法の検討) ・利用拡大推進(地域食材活用学習会の開催)	R6.7 ～ R7.1

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北アルプス	2	北アルプス地域農産物海外販路調査事業	コメ、園芸品目等の有利販売に向けた海外販路開拓のための調査を実施する。 ・台湾における販売動向調査 ・台湾輸出に関する研修会	R6.5 ～ R6.9
	3	広葉樹林業のビジネス化事業	主要な地域材である広葉樹の活用推進のため、新たなビジネスモデルの構築を図る。 ・フォーラム等の開催 ・製材品情報の一元管理支援 ・モデル製品の開発、PR	R6.4 ～ R7.3
	4	信州まつもと空港発レンタカー利用促進事業	空港発レンタカー利用者に対し、地域内での周遊、滞在、消費の促進を図る。 ・デジタルクーポンブックの作成、配布 ※ 松本、上田、諏訪、木曽、長野地域振興局との6局連携事業	R6.4 ～ R7.3
	5	北アルプスサイクルツーリズム推進事業	サイクリング環境を整え、地域の魅力を広く発信することで、サイクルツーリズムの取組を加速する。 ・広域連携によるサイクルイベントでのPR ・モデルコースマップの更新、配布	R6.4 ～ R7.3
	6	白馬駅前における地域振興・活性化の推進事業	地元住民、白馬村、JR東日本及び長野県の協働により道路空間を活用した白馬駅周辺の地域振興・活性化の推進を図る。 ・白馬駅前ストリートフェスの開催	R6.9 ～ R6.10
	7	北アルプス北部山域イメージアップ事業	自然保護レンジャー、山小屋、登山案内所等の協力を得て、登山客のマナー向上と、北アルプス北部山岳地域のイメージアップを図る。 ・登山者マナーカードの配布による普及啓発	R6.5 ～ R7.3
	9	北アルプスの麓で暮らし・働く大相談会2024	主に首都圏在住者を対象に、圏域一体として地域の暮らし、仕事、住まい等の情報を提供し、地域の魅力や特色を伝え、移住定住につなげる。 ・市町村との共催による移住相談会の実施	R6.7 ～ R7.3
	10	北アルプス地域「農ある暮らし」推進事業	地域住民の農ある暮らしをサポートし、情報発信することで、地域に人を呼び込むことを目指す。 ・「農ある暮らしサポート直売所」における栽培技術サポート、移住・観光情報提供 ・農ある暮らし事例紹介動画を活用し情報発信	R6.4 ～ R7.3
	11	「Kita Alps地域おこし協力隊通信」発行事業	管内の協力隊員の活動状況を把握、情報発信し、円滑な活動と任期終了後の地域への定着を促進する。 ・「Kita Alps地域おこし協力隊通信」を発行	R6.4 ～ R7.3
	12	地域おこし協力隊等起業塾	地域おこし協力隊の定着率の向上及び女性の起業支援を行い、地域への人材の定着を目指す。 ・県立大学と連携した起業塾の開催 ※長野、北信地域振興局との3局連携事業	R6.5 ～ R7.3
	14	県立白馬高等学校魅力発信事業	県内唯一の国際観光科があり全国から生徒を受け入れている白馬高校の特色や魅力を発信し関心を高め、入学者数の増加を目指す。	R6.4 ～ R7.2

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北アルプス	16	障がい者スポーツが地域に普及し相互理解が進む事業	パラスポーツ(障がい者スポーツ)の体験の場を創出するなど、誰もが違いを認め合いながら共に生きることのできる地域づくりを進める。 ・ポッチャ等体験講習会の開催 ・パラスポーツの用具貸出	R6.4 ～ R7.3
	17	生活習慣病予防対策推進事業	信州ACEプロジェクトの推進、がん予防の啓発を行い、地域住民の生活習慣病及びがんの予防を推進する。 ・北アルプス地域ACEフォーラムの開催	R6.11 ～ R7.3
	18	シニアの居場所づくり支援事業	身近な地域で活躍できる居場所づくりの機運を高め、シニアの社会参加を促進する。 ・まちの縁側講座の開催 ・居場所づくり実践に係る情報発信	R6.7 ～ R7.3
	19	JR大系線利活用促進の取組への支援事業	北陸新幹線の敦賀延伸を契機に、関西方面からの観光誘客を図ることにより、大系線利用者の増加を図る。 ・ラジオ番組における情報発信	R6.8 ～ R6.10
	20	北アルプス地域魅力発信事業	・北陸新幹線敦賀延伸に伴い、広域観光の情報を発信し、関西・北陸方面からの広域的な観光誘客の推進を図る。 ・移住希望者等に北アルプス地域を選択してもらうため、移住定住情報等を発信する。	R7.2 ～ R7.3
長野	1	地域防災人材育成推進事業	・防災人材育成推進講座の開催による行政職員や地域住民の防災対策知識向上の促進	R6.4 ～ R7.3
	2	移住等希望者向け長野地域魅力発信事業	・市町村と共同での移住セミナーへの参画や情報発信コンテンツの充実等による長野地域への移住の促進	R6.8 ～ R7.3
	3	地域おこし協力隊確保・活動・定着支援事業	・地域おこし協力隊の確保・定着のための有識者による会議等開催、起業・就労に関する個別相談等の実施	R6.4 ～ R7.3
	4	信州まつもと空港利用振興事業	・空港利用者向けの冊子版「レンタカーDeぐるっ得パス」の配布による周遊観光促進	R6.4 ～ R7.3
	5	長野地域版2050ゼロカーボン普及啓発事業	・イベント出展やキャンペーン実施による幅広い層の県民への「2050ゼロカーボン」の必要性等の普及啓発	R6.4 ～ R7.3
	6	“農観連携”ワインツーリズム推進事業	・Web広告やパンフレット配布によるターゲット層へのワインツーリズムの認知度拡大等	R6.4 ～ R7.3
	7	長野・北信サイクルツーリズム推進事業	・「ながでんサイクルトレイン」サイクリングモデルコースの検討や関西の自転車展示会への出展による情報発信等	R6.7 ～ R7.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
長野	8	体験型観光PR(情報発信)事業	・オリジナルショート動画の制作・発信による体験型観光のPR等	R6.4 ～ R7.3
	9	長野地域産業DX推進事業	・セミナー及び成果発表会の開催、DX専門家派遣(伴走支援)によるDXの取組の推進	R6.4 ～ R7.3
	10	伝統的工芸品振興事業	・「産業フェアin信州2024」へのブース出展による長野地域の伝統的工芸品の価値や魅力の周知	R6.4 ～ R7.3
	11	プロスポーツチームとの連携・協働による地域活性化事業	・長野パルセイロの試合での観光・農産物PR等による長野地域の魅力発信	R6.6 ～ R7.3
	12	果樹産地を支える労働力の確保促進事業	・農作業マッチングアプリの普及啓発等による果樹の「働き手」確保の促進	R6.5 ～ R7.3
	13	ながの果物語り 長野地域産果物魅力発信事業	・地元テレビ局と連携した長野地域産果物の「旬」情報の発信等による新たなファンづくりの推進等	R6.4 ～ R7.3
	14	ながの果物語り 直売所等と連携した長野地域産果物PR事業	・直売所や観光農園と連携した長野地域産果物のPRによる消費拡大の推進等	R6.4 ～ R7.3
	15	果樹せん定枝の「炭化器兼防霜熱源器」開発実証事業	・せん定枝の炭化推進と防霜対策を両立させるための機器の開発実証の実施	R6.4 ～ R7.3
	16	働き盛り世代向け健康事業	・健康に意識が向く分かりやすい情報発信、健康づくりフォーラムの実施による健康づくりの取組の推進	R6.6 ～ R7.3
	17	安全・安心な暮らしを支える土木施設見学会	・公共土木施設の見学会や防災学習の実施による地域住民の防災意識向上の促進	R6.7 ～ R6.8
	18	「東日本台風災害からの復旧及び防災対策」に関する広報	・防災対策の動画・パンフレット制作と広報による防災意識向上の促進	R6.7 ～ R7.3
	19	スポーツによるコミュニティ活性化事業	・アダプテッド・スポーツの講習会開催等による誰もが生涯にわたり気軽にスポーツを楽しめる共生社会づくりの推進等	R6.4 ～ R7.3
北信	1	おためしこどもカフェ実施事業	地域の多様な担い手による「こどもの居場所(みんなの居場所)」づくりの推進 ・おでかけこどもカフェの開催	R6.4 ～ R7.3
	2	地元高校生向け「学び」・「起業」支援事業	地元高校生を対象に「学び」を支援するとともに「起業」への関心を高める機会を提供 ・ワークショップ等を開催(全2回)	R6.4 ～ R7.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北信	3	地域おこし協力隊等定着支援事業	意欲を持った隊員活動と地域への定着を支援 ・地域おこし協力隊受入市町村等研修会 ・地域おこし協力隊ミッション別勉強会 ・起業塾の開催(北アルプス地局と共同) ・協力隊OB・OGによる相談業務	R6.6 ～ R7.3
	4	移住推進担当者スキルアップ研修事業	移住に係る管内市町村が抱える課題や取組みに係る情報共有や先進事例の学習 ・移住・交流サポートデスク相談員との交流及び現地視察 ・北信地域市町村の取組状況等を共有する連絡会議開催	R6.12 ～ R7.3
	5	良質な酒米や仕込み水を育む「北信州」情報発信事業	・銀座NAGANOでの情報発信 長野県酒造組合中野支部とともに、銀座NAGANOで北信管内の日本酒ツーリズムのPRを行う。なお、開催に当たっては、新潟県のアンテナショップとのコラボで相乗効果を狙う。 ・北信管内観光関係者への北信州日本酒研修会の開催	R6.4 ～ R7.3
	6	周遊観光のための情報発信事業	北信地域の「食」及び「酒」や集客力のある観光地等からの周遊を促すためのパンフレット制作(増刷及びリニューアル)	R6.7 ～ R7.3
	7	「秋山郷」情報発信事業	新潟県と連携した首都圏での情報発信 ・県主催イベント1回、村主催イベントへの支援1回	R6.4 ～ R7.3
	8	広域サイクリング推進事業	信越自然郷を中心とした近隣エリアと連携した、サイクリングによる広域観光の推進 ・長野北信サイクルツーリズム推進会議 ・CYCLE MODE大阪へのブース出展 ・CYCLE MODE東京(信越自然郷出展)への参加	R6.5 ～ R7.3
	9	サイクルツーリズムモデルコース整備事業	・CycleMode大阪・東京でのPR活動及びアンケート調査(自転車交通量調査(別途費)、舗装修繕(別途費))	R6.4 ～ R7.3
	10	北信州の食を楽しむ事業(北信州おいしい食材フェア2024)	特産食材を使用した料理を対象としたスタンプラリー開催と地元への食育活動の実施	R6.4 ～ R7.3
	11	北信州の食を楽しむ事業(ひくシオたすベジ北信州キャンペーン)	北信地域の健康課題を解決するために、地域が一丸となって「減塩」と「地元野菜・果物の摂取」に取り組む ・リーフレット作成、配布 ・イベントでの普及啓発	R6.4 ～ R7.3
	12	除雪作業の安全対策普及促進事業	・雪下ろし、除雪機使用の安全講習会 ・市町村との雪害事故対策の情報、意見交換 ・ポスター、リーフレット等による安全啓発	R6.4 ～ R7.3
	13	雪室利活用プロジェクト事業	雪室の活用検討と研究を行い、雪のイメージアップ及び産業振興を図る。 ・雪室利活用セミナー、連絡会議の開催 ・雪室に関するデータ収集、調査	R6.5 ～ R7.3
	14	JR飯山線利用活性化事業	・飯山線の楽しみ方の県公式観光HP(長野・新潟)での記事作成及びSNSでの情報発信 ・前年に作成したデジタルパンフレットを活用したPR	R6.4 ～ R7.3
	15	地域資源を活かしたゼロカーボンの推進事業	・北信地域独自資源によるエネルギーの地産地消推進のための専門家派遣 ・教室等断熱/建物への再生可能エネルギー導入ワークショップの開催	R6.4 ～ R7.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北信	16	農業資産を活用した出前授業	・地元高等学校等での農業資産を題材とした出前授業 ・農業資産カードの作成、配布	R6.12 ～ R7.3